

まちの「いいね！」を広げよう！

あなたの視点で楽しく栗東をPRしたい人、お待ちしております！



栗東の魅力発信

協働型Facebookメンバー募集

平成 29 年 4 月から市の Facebook を一新し、協働型の Facebook をスタート。市とともに、栗東の魅力を皆さんの視点で発信するフェイスブックメンバーを募集します。プロのライターや写真家による講座を受講し、一緒にまちの「いいね！」を発信しませんか。

12 月から全 3 回の実技講座で楽しく学びます。

1975 年生まれ。株式会社 ICC 代表取締役。
フリーペーパー「西宮ラボ」、Web メディア「西宮経済新聞」編集長。
78.7MHz さくら FM パーソナリティ。
紙、Web、ラジオで西宮の魅力を日々発信する。

(イベント実績)

西宮うまいもん祭り & マルシェ (2013、2014) ・甲子園浴衣バル、甲子園浴衣街コン (2012 ~ 2014) ・神戸 IT フェスティバル (2012 ~ 2015) など



①②④の講師は
林拓真さん

日時	内容
① 11 月 26 日(土) 10 時 ~ 12 時	公開講座「地域の魅力を発見し、発信しよう」 ・場所：コミュニティセンター治田 定員：60 人 (先着順) ※林さんによる講演で、市内在住・在学・在勤なら、どなたでも参加可能ですが、申込みが必要です。 手話通訳・託児は 11 月 18 日(金)までに申込みください。
② 12 月 17 日(土) 10 時 ~ 12 時	・プロのライターによる「読まれる・伝わる」文章講座 ゲスト講師：前田昌宏さん (隠岐経済新聞副編集長)
③ 平成 29 年 1 月 予定	・プロの写真家による写真講座 講師：橋本香子さん (本市在住フォトグラファー)
④ 平成 29 年 2 月 予定	・実際に栗東の魅力を発信する記事を作成してみよう

■対象…フェイスブックとスマートフォンを利用している市内在住・在学・在勤で 18 歳以上の人

■講座開催場所…市内 ■定員…10 人 (手話通訳・託児あり) ※応募者多数の場合は抽選

■申込み・問合せ…公開講座は①住所②氏名③電話番号

メンバー応募者は 12 月 2 日(金)までに、①住所②氏名③電話番号④年齢⑤性別を電話・FAX・メールのいずれかでお知らせください。市ホームページからも申込書のダウンロード可。

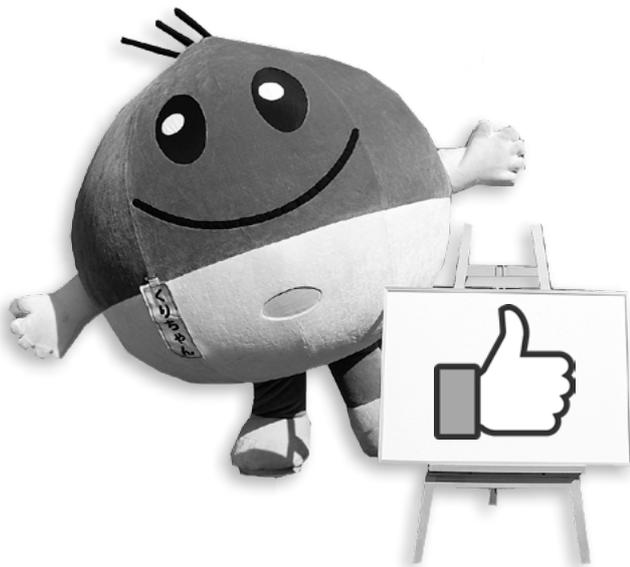
<応募先>栗東市役所広報課 ☎ 551-0641 ☎ 554-1123

メール：kohokocho@city.ritto.lg.jp

公開講座参加申込書	
(ふりがな)	
氏名	
連絡先	〒
	住所
	電話番号
手話通訳・託児が必要な場合は、こちらにご記入ください。	

Facebook メンバー応募書			
(ふりがな)			
氏名			
年齢		性別	
連絡先	〒		
	住所		
	電話番号		
手話通訳・託児が必要な場合は、こちらにご記入ください。			

※この申込書や応募書の内容に関して、本事業以外には使用いたしません。



申込み、お待ちしております！

栗東市役所広報課

☎ 551-0641 📠 554-1123

メール：kohokocho@city.ritto.lg.jp

市民協働型の情報発信を一層進めるために

①新しい Facebook の名前とデザインを市民に考えてもらう。

★現在進めている市民協働型の Facebook（4月1日から新しい Facebook を開設予定）

■新しい Facebook の名称やデザインを現在講座を受けている市民メンバーの意見やアイデアにより作製する。

<例>



●投稿だけでなく、開設も「協働」
↓
・ Facebook への愛着

●「行政」ぽくないカジュアルさ
↓
・若者も「いいね！」をしたくなる



②市民による情報発信グループとして、市民が名前を付け、核となるロゴをデザインする。

★平成 29 年度から、Facebook を基盤として、媒体を動画や PR 冊子に広げ、さらなる市民との協働型の情報発信に取り組む予定。

↓

Facebook メンバーを母体に市民による情報発信メンバー（グループ）の拡大

■一般市民に市民による情報発信を認知していただき、栗東に根付いた広い PR 活動を目指すため、情報発信グループに名称を付けた上で活動してもらう。

たちまち、4月からは協働型 Facebook の運用が予定されており、積極的な投稿につなげるため、グループ名や核なるロゴも現在 Facebook 講座を受けている市民メンバーの意見やアイデアにより作製する。

<例>



※グループ名を付け、核となるロゴをもとに、名刺や腕章に活用。

市民による情報発信をしてもらいやすい環境をつくり、活動意欲をあげるとともに、協働のまちづくりを PR する。

●グループ名で活動

↓

・市に公認された〇〇（グループ名）の〇〇であることを名乗ることにより、取材などがしやすくなり、積極的な活動につながる。
・例えば、協働型 Facebook でも「〇〇（グループ名）の〇〇です」と書くことで、市民記者による情報発信であることが第3者にも分かりやすくとともに、そのグループの活動 PR にもつながる。

●自分たちでグループ名やロゴを決める

↓

愛着と活動意欲